

- このニュースは、毎月1回、以下の通り配信されています。
 - ◎ 各都道府県石油組合および北海道・各地方石油組合宛
 - ◎ 共同事業部会各委員および農林漁業部会各委員

- 全石連ホームページに「共同事業 G ニュース」を常時掲載しています。
いつでもカラーで、過去号から最新号まで、ご覧いただけます。
 - ※ 「全石連」で検索⇒「石油広場 全石連ホームページ」⇒
「組合員の皆様へ」⇒「組合員情報」⇒「共同事業 G ニュース」
 - ※ アドレスは <http://www.zensekiren.or.jp/> です。

- 主な内容は（お役立ち情報満載！）
 - ① 購買事業の「新商品紹介」、主力商品の基礎知識
 - ② 中型生命等の販売成功例、自家共済、保険の紹介と基礎知識
 - ③ 各種お知らせ
 - ④ 農林漁業 A 重油制度解説～事務手続きのポイント等 などです。

(目次)

- 1. 共同事業 23 年度年間目標達成状況～なんと 8 県石がパーフェクト！！
- 2. 満タン運動用ポスターを印刷される場合は、実費で対応します。
- 3. お知らせ
 - (1) 共済金請求の提出書類に関するお願い
 - (2) 賠償責任共済の支払対象事例の説明を追加します
 - (3) 新医療保険の加入申込用紙が変わりました
 - (4) 「共同事業インフォメーション」を配布しました ～節約・防災商品に反響～
- 農林漁業コーナー（お知らせ）

1. 共同事業 23 年度年間目標達成状況～なんと 8 県石がパーフェクト！！

(1) 宮城、福島、山形、新潟、神奈川、島根、宮崎、沖縄の 8 県石がパーフェクト

23 年度も全石連共同事業にご協力、誠にありがとうございました。例年 3～4 県石が全ての年間目標を達成する中で、なんと 8 県石が達成されました。

福島は 7 年連続、沖縄は 3 年連続、宮城は 2 年連続、山形は 6 年連続が途絶えた後の 2 年ぶりです。

島根は平成 16 年以来の 2 度目、宮崎は平成 17 年以来の 3 度目、神奈川と新潟は準パーフェクトの常連さんですが平成 18 年以來ということで各々おめでとうございます。

(2) 準パーフェクトは 5 県石、3 種目達成は 6 県石！

4 種目達成の準パーフェクトは岩手、山梨、福岡、大分、佐賀の 5 県石です。3 種目達成の優良県石は青森、茨城、奈良、和歌山、高知、熊本の 6 県石でした。次年度は更なるステップアップされることを期待しております。

上記合計 19 県石（22 年度は 13 県石）が年間目標表彰の対象となります。今後も、少しでも低廉で良質な商品や共済・保険を組合員の皆様にご提供することを通じて、各組合さんの財政に貢献できればと考えておりますので、24 年度以降も、皆様の格段のご支援の程宜しくお願いいたします。

また、今回、惜しくも表彰対象とならなかった組合さんも、ご協力感謝いたしますとともに、24 年度のご奮闘をお祈りいたします。

全 5 種目達成	宮城、福島、山形、新潟、神奈川、島根、宮崎、沖縄
4 種目達成	岩手、山梨、福岡、大分、佐賀
3 種目達成	青森、茨城、奈良、和歌山、高知、熊本

※ 年間目標 5 種目；中型生命、賠償責任共済、SS 総合共済、給油伝票、タオル

2. 満タン運動用のポスターを印刷される場合は、実費で対応します。

ご承知の通り、福島県石で開始された「満タン運動」（東日本大震災の経験を活かし、緊急時に備えて、お客様に普段から満タンにしておくことをお薦めする運動）は、全国展開する動きとなっています。（ぜんせき新聞；24.4.23）

この運動にはイメージポスター（A1 サイズ＝新聞見開き大）が用いられており、SS 店頭に掲げて、消費者へ分かりやすく運動の趣旨を伝える効果を発揮しています。

今般、いくつかの県石さんからポスター作成についてご相談があり、福島県石さんのご好意でポスターデータをご提供いただけることとなりました。従って、当グループにて各組合名を刷り込んだポスター印刷のご注文を実費にて承ることにしました。



印刷希望の組合さんがございましたら、お見積りいたしますので、当グループまでお申し付け下さい。

(参考)

概算費用；送料込、100枚単位で、枚数により以下の通り。

- ・ 700枚 @ 100円 計 70,000円
- ・ 1000枚 @ 75円 計 75,000円
- ・ 2000枚 @ 55円 計 110,000円

3. お知らせ

(1) 共済金請求の提出書類に関するお願い

SS総合共済、賠償責任共済の共済金請求に際して、必要な提出書類として被害物件の写真の提出をお願いしておりますが、今後は、お手数ですが**加入施設（SS、油槽所）の全景写真**も追加していただくようお願い申し上げます。

加入施設が現存していることの確認、被害物件の位置確認などに活用させていただきたいと存じます。

(2) 賠償責任共済の支払対象事例の説明を追加します

賠償責任共済に加入されている組合員さんから頂いているお問い合わせで、加入施設で発生した「賠償事故」は全て支払対象になると思われるケースが多く見受けられます。

本共済のパンフレットでは、支払い対象となる事故例を載せてありますが、24年度版のパンフレットから、加入者の皆さんの誤解を少しでも解消するため、「**支払対象とならない事故**」（多数の問い合わせがあるもの）についても**事故例を追加すること**にしました。

また、先行して24年3月から加入証書の中に、「支払対象となる事例」、「支払対象とならない事例」を追加記載しています。（下表が記載している内容です）

賠償責任保険でお支払い対象となる事故例	
油 濁 賠 償	・ローリーから荷卸中にあふれ出した軽油が近くの運河に流れ込んだ。
施 設 賠 償	・配達先の屋外タンクに給油中にオーバーフローを起こし、タンク周辺の畑を汚した。
	・配達先で、水用タンクに重油を給油してしまった。
	・SSに設置した看板が強風で飛ばされ通行人に当たりケガをさせた。
	・従業員がドライブウェイにまいた水が凍結したところでバイクがスリップして転倒した。
	・外れかけていた排水溝の蓋がSSIに入ってきた車で跳ね上がって車に当たった。
	・灯油と間違え販売したガソリンを使った石油ストーブから出火し、火事になった。
賠償責任保険でお支払い対象とならない事故例	
	・ローリーで配達先に向かう途中で車と衝突事故を起こした。
	・SS内で従業員がお客様の車を移動中に洗車機にぶつけてしまった。
	・水が滲入していた状態の地下タンクから給油した車が故障した。
	・老朽化した地下タンクに穴が空いてガソリンが地中に流れだし、SS内と周囲の土壌を汚染した。
	・SS内の看板が倒れて従業員に当たりケガをした。

(3) 新医療保険の加入申込用紙が変わりました

新医療保険（引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社）の新規加入に使う申込書の様式が変更となりました。

新様式をご送付いたしますが、旧申込用紙は使えなくなりますので、お手数ですが廃棄処分をお願いいたします。

(4) 「共同事業インフォメーション」を配布しました ～節約・防災商品に反響～

4月23日付けぜんせき新聞に取扱い商品を一覧にした「共同事業インフォメーション」を差し込みました。

今回はタオルなど定番商品に加えて、電気代など経費削減につながる商品や防災関連商品をコーナー分けして掲載したところ、チラシをご覧になった組合員さんから多くの問い合わせをいただいております。

電力会社が予定している節電要請や電気料金値上げへの対応策として、消費電力の少ない照明器具への切り替えや冷房効率を上げる遮熱フィルムなどに対して潜在ニーズがあるものと実感しています。

今後は防災関連グッズなど商品ラインナップを充実させながら、年度内に「共同事業インフォメーション」を計4回発行する予定にしています。

なお、A3コピー版をご用意していますので、会議等の場で商品PRをお考えの組合さんは、当グループまでお申し付け下さい。



農林漁業用事務手続きについて

農林漁業事務手続きでのお問い合わせが多いこと、書類確認・作成時に注意していただきたいことを紹介しています。

Q. 国A総括表の右上に記入する通し番号がバラバラで提出されています。

A. 提出された総括表の枚数と合計を確認し、通し番号が違っている場合は基本的には登録業者の訂正印を押印し訂正してください。

通し番号は総括表が複数枚にわたる際に記入するものです。同じ登録番号（同じ元売）の同じ月の総括表をひとまとめにしてください。同じ登録業者でも登録番号が違う（元売が違う）場合は、通し番号を改めて振りなおしてください。例えばA元売に10枚とB元売に5枚、この場合は全てを合わせて1～15の通し番号を振るのではなく、A元売は1～10、B元売は1～5の通し番号をそれぞれ振ってください。この場合10枚目と5枚目にそれぞれの合計が記載されます。

最近では税務署の指導もあり、元売からも通し番号のずれなどを指摘されています。組合で通し番号があっているか必ず確認してください。

また、レアケースですが同じ登録番号でも直近供給先が2箇所に分かれる場合があります。この場合は更にそれぞれに別の通し番号を振ってください。



国産A重油の確認数量確保のお願い

現在組合各位では23年度最後の月である3月分の国A総括表を回収・確認中のことと思いますが、1件でも多くの確認をお願いいたします。

2月までの国Aの実績は前年同期比約86.5%の約62万8千キロ（暫定値）となっています。22年度年間実績の約79万5千キロに近づくよう、ぜひとも一社でも多く声をかけていただいて、またロットの小さなものでも取りこぼしの無いようよろしくお願いいたします。